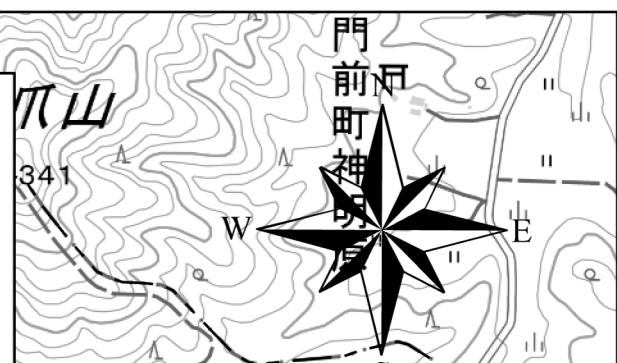


酒見川水系酒見川・新川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



位置図



凡例

浸水深

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 市町村境界
- 洪水想定区域の指定の対象となる県管理河川

酒見川水系酒見川・新川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1. 説明文

- (1) この図は、酒見川水系酒見川・新川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) は、指定時点の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、堤防の破堤、支川や隣接する河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫、土砂の混入等を考慮しておりませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	石川県
(2) 指定年月日	令和8年5月22日
(3) 告示番号	石川県告示第193号
(4) 根拠法令	水防法 (昭和24年法律第193号) 第14条第2項及び3項
(5) 対象となる河川	酒見川 県管理区間上流端から海まで 新川 県管理区間上流端から酒見川合流点まで
(6) 指定の前提となる降雨	流域全体に24時間で総雨量813mm
(7) 関係市町村	志賀町
(8) その他計算条件等	① 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子 (計算メッシュという) に分割して、これを1単位として算しています。 ② 計算メッシュの地盤高は、基盤地図情報 (数値標高モデル) 等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せてない場合があります。

石川県土木部河川課 令和8年5月

1:10,000

